

平成30年度
決算報告書

公益財団法人エイズ予防財団

独立監査人の監査報告書

令和元年6月10日

公益財団法人エイズ予防財団
理事会 御中

監査法人 薄衣佐吉事務所

代表社員

公認会計士

業務執行社員

田所豊広



<財務諸表監査>

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第23条の規定に基づく監査に準じて、公益財団法人エイズ予防財団の平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度の貸借対照表及び損益計算書（公益認定等ガイドラインI-5(1)の定めによる「正味財産増減計算書」をいう。）並びにその附属明細書並びに財務諸表に対する注記について監査し、併せて、正味財産増減計算書内訳表（以下、これらの監査の対象書類を「財務諸表等」という。）について監査を行った。

財務諸表等に対する理事者の責任

理事者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して財務諸表等を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない財務諸表等を作成し適正に表示するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した監査に基づいて、独立の立場から財務諸表等に対する意見を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、当監査法人に財務諸表等に重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得るために、監査計画を策定し、これに基づき監査を実施することを求めている。

監査においては、財務諸表等の金額及び開示について監査証拠を入手するための手続が実施される。監査手続は、当監査法人の判断により、不正又は誤謬による財務諸表等の重要な虚偽表示のリスクの評価に基づいて選択及び適用される。財務諸表監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、当監査法人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、財務諸表等の作成と適正な表示に関連する内部統制を検討する。また、監査には、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積りの評価も含め全体としての財務諸表等の表示を検討することが含まれる。

当監査法人は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

監査意見

当監査法人は、上記の財務諸表等が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠して、当該財務諸表等に係る期間の財産及び損益（正味財産増減）の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

<財産目録に対する意見>

当監査法人は、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 23 条の規定に基づく監査に準じて、公益財団法人エイズ予防財団の平成 31 年 3 月 31 日現在の平成 30 年度の財産目録（「貸借対照表科目」、「金額」及び「使用目的等」の欄に限る。以下同じ。）について監査を行った。

財産目録に対する理事者の責任

理事者の責任は、財産目録を、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠するとともに、公益認定関係書類と整合して作成することにある。

監査人の責任

当監査法人の責任は、財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているかについて意見を表明することにある。

財産目録に対する監査意見

当監査法人は、上記の財産目録が、我が国において一般に公正妥当と認められる公益法人会計の基準に準拠しており、公益認定関係書類と整合して作成されているものと認める。

利害関係

公益財団法人エイズ予防財団と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

貸借対照表

平成31年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	274,901,421	253,722,745	21,178,676
未収金	1,183,145	1,554,966	△ 371,821
前払金	79,300	155,263	△ 75,963
貯蔵品	193,050	194,535	△ 1,485
立替金	29,574	252,020	△ 222,446
仮払金	416,890	—	416,890
流動資産合計	276,803,380	255,879,529	20,923,851
2. 固定資産			
(1)基本財産			
普通預金	147,403,878	147,130,602	273,276
投資有価証券	202,596,122	202,869,398	△ 273,276
基本財産合計	350,000,000	350,000,000	0
(2)特定資産			
退職給付引当資産	25,978,320	23,951,350	2,026,970
A A A 共同事業積立預金	26,484,428	28,343,054	△ 1,858,626
特定資産合計	52,462,748	52,294,404	168,344
(3)その他固定資産			
建物附属設備	1,538,677	—	1,538,677
什器備品	6,508,726	9,983,120	△ 3,474,394
電話加入権	16	16	0
ソフトウェア	7,450,154	7,927,914	△ 477,760
保証金	3,666,512	4,454,252	△ 787,740
その他固定資産合計	19,164,085	22,365,302	△ 3,201,217
固定資産合計	421,626,833	424,659,706	△ 3,032,873
資産合計	698,430,213	680,539,235	17,890,978
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	100,289,066	69,291,145	30,997,921
未払消費税	2,446,600	—	2,446,600
未払費用	1,999,502	1,880,655	118,847
預り金	985,529	3,123,867	△ 2,138,338
資産除去債務	—	2,011,443	△ 2,011,443
流動負債合計	105,720,697	76,307,110	29,413,587
2. 固定負債			
退職給付引当金	25,978,320	23,951,350	2,026,970
固定負債合計	25,978,320	23,951,350	2,026,970
負債合計	131,699,017	100,258,460	31,440,557
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
寄付金	56,484,428	58,343,054	△ 1,858,626
指定正味財産合計	56,484,428	58,343,054	△ 1,858,626
(うち基本財産への充当額)	(30,000,000)	(30,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(26,484,428)	(28,343,054)	(△1,858,626)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	510,246,768	521,937,721	△ 11,690,953
(うち基本財産への充当額)	(320,000,000)	(320,000,000)	(0)
正味財産合計	566,731,196	580,280,775	△ 13,549,579
負債及び正味財産合計	698,430,213	680,539,235	17,890,978

正味財産増減計算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	2,663,724	2,663,724	0
② 特定資産運用益	332	348	△ 16
③ 事業収益	220,215,468	207,565,228	12,650,240
④ 受取補助金等	130,729,000	139,391,482	△ 8,662,482
受取国庫補助金	112,729,000	118,501,000	△ 5,772,000
受取民間助成金	18,000,000	20,890,482	△ 2,890,482
⑤ 受取寄付金	30,559,253	37,460,736	△ 6,901,483
受取寄付金	19,459,901	24,115,909	△ 4,656,008
募金収益	60,726	81,070	△ 20,344
指定正味財産からの振替額	11,038,626	13,263,757	△ 2,225,131
⑥ 雑収益	2,251,151	14,285,848	△ 12,034,697
受取利息	608	510	98
その他雑収益	2,250,543	14,285,338	△ 12,034,795
経常収益計	386,418,928	401,367,366	△ 14,948,438
(2) 経常費用			
① 事業費	390,745,651	386,733,789	4,011,862
給料手当	137,151,494	148,156,896	△ 11,005,402
臨時雇賃金	20,792,787	18,750,910	2,041,877
代替要員費	5,025,200	5,093,250	△ 68,050
退職給付費用	1,923,032	1,926,040	△ 3,008
法定福利費	20,927,336	22,556,922	△ 1,629,586
会議費	179,965	168,494	11,471
旅費交通費	12,471,798	7,630,670	4,841,128
通信運搬費	5,871,797	6,982,708	△ 1,110,911
減価償却費	3,252,065	1,807,599	1,444,466
消耗品費	12,205,124	8,028,896	4,176,228
印刷製本費	16,926,392	17,553,183	△ 626,791
光熱水料費	1,611,902	1,647,574	△ 35,672
賃借料	24,951,263	25,902,491	△ 951,228
保険料	368,800	177,720	191,080
諸謝金	7,717,936	5,753,004	1,964,932
租税公課	5,767,253	5,652,456	114,797
支払助成金	10,767,361	14,475,012	△ 3,707,651
委託費	51,696,912	48,415,266	3,281,646
診療医師情報網支援費	13,030,000	13,030,000	0
雑費	36,780,539	32,692,894	4,087,645
福利厚生費	242,915	241,624	1,291
保守料	1,083,780	90,180	993,600

科 目	当年度	前年度	増 減
②管理費	4,323,574	5,098,859	△ 775,285
給料手当	1,694,399	2,246,369	△ 551,970
退職給付費用	103,938	138,490	△ 34,552
法定福利費	219,975	303,121	△ 83,146
旅費交通費	39,100	90,640	△ 51,540
通信運搬費	58,538	9,298	49,240
減価償却費	161,383	473,951	△ 312,568
消耗品費	2,013	1,263	750
光熱水料費	34,600	30,997	3,603
賃借料	223,449	135,192	88,257
租税公課	20,700	17,300	3,400
委託費	1,746,775	1,641,528	105,247
雑費	18,704	10,710	7,994
經常費用計	395,069,225	391,832,648	3,236,577
当期經常増減額	△ 8,650,297	9,534,718	△ 18,185,015
2. 經常外増減の部			
(1) 經常外収益			
經常外収益計	0	0	0
(2) 經常外費用			
① 固定資産除却損	3,040,656	267,752	2,772,904
經常外費用計	3,040,656	267,752	2,772,904
当期經常外増減額	△ 3,040,656	△ 267,752	△ 2,772,904
当期一般正味財産増減額	△ 11,690,953	9,266,966	△ 20,957,919
一般正味財産期首残高	521,937,721	512,670,755	9,266,966
一般正味財産期末残高	510,246,768	521,937,721	△ 11,690,953
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	9,180,000	4,009,875	5,170,125
② 一般正味財産への振替額	△ 11,038,626	△ 13,263,757	2,225,131
当期指定正味財産増減額	△ 1,858,626	△ 9,253,882	7,395,256
指定正味財産期首残高	58,343,054	67,596,936	△ 9,253,882
指定正味財産期末残高	56,484,428	58,343,054	△ 1,858,626
III 正味財産期末残高	566,731,196	580,280,775	△ 13,549,579

正味財産増減計算書内訳書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：円)

科目	公益目的事業								収益事業等	法人会計	合計
	普及啓発事業	助成事業	人材育成事業	調査研究事業	相談事業	国際協力事業	共通	小計	その他事業		
I 一般正味財産増減の部											
1. 経常増減の部											
(1) 経常収益											
①基本財産運用益							1,331,862	1,331,862		1,331,862	2,663,724
②特定資産運用益							166	166		166	332
③事業収益	103,289,023	3,478,783	31,745,138	20,825,812	44,233,083	153,680	16,489,949	220,215,468			220,215,468
④受取補助金等	18,000,000	80,812,000						98,812,000	31,917,000		130,729,000
受取国庫補助金		80,812,000						80,812,000	31,917,000		112,729,000
受取民間助成金	18,000,000							18,000,000			18,000,000
⑤受取寄付金	11,128,626	31,000					9,699,814	20,859,440		9,699,813	30,559,253
受取寄付金	90,000	31,000					9,669,451	9,790,451		9,669,450	19,459,901
募金収益							30,363	30,363		30,363	60,726
指定正味財産より振替	11,038,626							11,038,626			11,038,626
⑥雑収益							2,250,847	2,250,847		304	2,251,151
受取利息							304	304		304	608
雑収益							2,250,543	2,250,543			2,250,543
経常収益計	132,417,649	84,321,783	31,745,138	20,825,812	44,233,083	153,680	29,772,638	343,469,783	31,917,000	11,032,145	386,418,928
(2) 経常費用		0									
①事業費	143,044,562	97,428,199	31,745,138	23,253,617	44,233,083	376,635	18,370,429	358,451,663	32,293,988		390,745,651
給料手当	25,480,333	67,007,507	4,576,341	3,513,725	1,466,607	177,714	7,076,727	109,298,954	27,852,540		137,151,494
臨時雇賃金	12,574,144	196,517	687,807	49,800	7,235,386		39,308	20,782,962	9,825		20,792,787
代替要員費			5,025,200					5,025,200			5,025,200
退職給付費用	554,845	175,050	294,038	247,062	103,414	10,710	514,306	1,899,425	23,607		1,923,032
法定福利費	3,896,312	10,286,599	835,494	495,711	344,579	27,970	727,786	16,614,451	4,312,885		20,927,336
会議費	51,076	5,400	86,508	4,668	31,104	1,209		179,965			179,965
旅費交通費	3,775,036	5,666,601	1,750,918	844,489	230,854	600	203,020	12,471,518	280		12,471,798
通信運搬費	3,429,770	129,904	612,985	1,264,824	188,992	3,240	228,605	5,858,320	13,477		5,871,797
減価償却費	1,277,299			1,804,048			170,718	3,252,065			3,252,065
消耗品費	10,239,549	71,770	202,603	103,434	53,279		1,527,830	12,198,465	6,659		12,205,124
印刷製本費	11,458,419		1,271,137	4,013,900	6,620	123,440	52,876	16,926,392			16,926,392
光熱水料費	1,452,651	119,165					40,086	1,611,902			1,611,902
賃借料	14,725,672	395,659	2,858,273	880,783	5,589,079		496,069	24,945,535	5,728		24,951,263
保険料	85,360	246,790		12,650			24,000	368,800			368,800
諸謝金	3,917,956	128,200	1,052,950	2,267,980	350,850			7,717,936			7,717,936
租税公課	2,323,848			187,656			3,255,749	5,767,253			5,767,253
支払助成金	0	10,767,361						10,767,361			10,767,361
委託費	5,457,715	1,771,555	9,472,562	6,473,000	28,500,315		21,765	51,696,912			51,696,912
診療医師情報網支援費	13,030,000							13,030,000			13,030,000
雑費	29,288,099	348,924	3,018,322	96,287	132,004	31,752	3,832,193	36,747,581	32,958		36,780,539
福利厚生費	26,478	111,197					69,211	206,886	36,029		242,915
保守料				993,600			90,180	1,083,780			1,083,780
②管理費										4,323,574	4,323,574
給料手当										1,694,399	1,694,399
退職給付費用										103,938	103,938
法定福利費										219,975	219,975
旅費交通費										39,100	39,100
通信運搬費										58,538	58,538
減価償却費										161,383	161,383
消耗品費										2,013	2,013
光熱水料費										34,600	34,600
賃借料										223,449	223,449
租税公課										20,700	20,700
委託費										1,746,775	1,746,775
雑費										18,704	18,704
経常費用計	143,044,562	97,428,199	31,745,138	23,253,617	44,233,083	376,635	18,370,429	358,451,663	32,293,988	4,323,574	395,069,225
当期経常増減額	△ 10,626,913	△ 13,106,416	0	△ 2,427,805	0	△ 222,955	11,402,209	△ 14,981,880	△ 376,988	6,708,571	△ 8,650,297
2. 経常外増減の部											
(1) 経常外収益											
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用											
①固定資産除却損	64,129						1,488,264	1,552,393		1,488,263	3,040,656
経常外費用計	64,129	0	0	0	0	0	1,488,264	1,552,393	0	1,488,263	3,040,656
当期経常外増減額	△ 64,129	0	0	0	0	0	△ 1,488,264	△ 1,552,393	0	△ 1,488,263	△ 3,040,656
当期一般正味財産増減額	△ 10,691,042	△ 13,106,416	0	△ 2,427,805	0	△ 222,955	9,913,945	△ 16,534,273	△ 376,988	5,220,308	△ 11,690,953
一般正味財産期首残高	△ 104,190,955	△ 69,262,190	△ 6,817,860	△ 10,971,447	△ 9,076,488	△ 3,327,588	298,828,422	95,181,894	△ 1,946,858	428,702,685	521,937,721
一般正味財産期末残高	△ 114,881,997	△ 82,368,606	△ 6,817,860	△ 13,399,252	△ 9,076,488	△ 3,550,543	308,742,367	78,647,621	△ 2,323,846	433,922,993	510,246,768
II 指定正味財産増減の部											
①受取寄付金	9,180,000							9,180,000			9,180,000
②一般正味財産への振替額	△ 11,038,626							△ 11,038,626			△ 11,038,626
当期指定正味財産増減額	△ 1,858,626	0	0	0	0	0	0	△ 1,858,626	0	0	△ 1,858,626
指定正味財産期首残高	28,343,054	0	0	0	0	0	15,000,000	43,343,054	0	15,000,000	58,343,054
指定正味財産期末残高	26,484,428	0	0	0	0	0	15,000,000	41,484,428	0	15,000,000	56,484,428
III 正味財産期末残高	△ 88,397,569	△ 82,368,606	△ 6,817,860	△ 13,399,252	△ 9,076,488	△ 3,550,543	323,742,367	120,132,049	△ 2,323,846	448,922,993	566,731,196

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の有価証券：償却原価法によっている。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品：先入先出法による原価法

なお、貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産 定額法

② 無形固定資産 定額法

なお自己利用のソフトウェアについては当財団内における利用可能期間（5年）に基づく定額法を採用している。

(4) 引当金の計上基準

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算している。

(5) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
普通預金	147,130,602	273,276	—	147,403,878
投資有価証券	202,869,398	—	273,276	202,596,122
小 計	350,000,000	273,276	273,276	350,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	23,951,350	2,026,970	—	25,978,320
AAA共同事業積立預金	28,343,054	9,180,000	11,038,626	26,484,428
小 計	52,294,404	11,206,970	11,038,626	52,462,748
合 計	402,294,404	11,480,246	11,311,902	402,462,748

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
基本財産				
普通預金	147,403,878	(30,000,000)	(117,403,878)	—
投資有価証券	202,596,122	—	(202,596,122)	—
小 計	350,000,000	(30,000,000)	(320,000,000)	—
特定資産				
退職給付引当資産	25,978,320	—	—	(25,978,320)
AAA共同事業積立預金	26,484,428	(26,484,428)	—	—
小 計	52,462,748	(26,484,428)	—	(25,978,320)
合 計	402,462,748	(56,484,428)	(320,000,000)	(25,978,320)

4. 担保に供している資産

該当事項はない。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物附属設備	1,590,637	51,960	1,538,677
什器備品	13,575,006	7,066,280	6,508,726
ソフトウェア	10,859,658	3,409,504	7,450,154
合 計	26,025,301	10,527,744	15,497,557

6. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

該当事項はない。

7. 保証債務等の偶発債務

該当事項はない。

8. 金融商品の状況に関する事項

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の一部を運用益によって賄うため、債券により資産運用する。なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びリスク

投資有価証券は、債券であり、発行体の信用リスク、市場価格の変動リスクにさらされている。

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

① 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程に基づき行う。

② 信用リスクの管理

債券については、発行体の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。

③ 市場リスクの管理

債券については、関連する市場の動向を把握し、運用状況を理事会に報告する。

9. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
第548回東京電力社債	102,596,122	113,846,400	11,250,278
第6回三井住友FG劣後債	100,000,000	100,283,900	283,900
合 計	202,596,122	214,130,300	11,534,178

10. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
厚生労働科学研究費補助金	厚生労働省	—	80,812,000	80,812,000	—	—
地方ブロック拠点病院医療従事者等確保事業補助金	厚生労働省	—	31,917,000	31,917,000	—	—
ヴィーブヘルスケア医学教育事業助成	ヴィーブヘルスケア(株)	1,695,648	18,000,000	19,695,648	—	—
寄付金	(公財)笹川記念保健協力財団(旧:(財)笹川記念保健協力財団)	30,000,000	—	—	30,000,000	指定正味財産
寄付金	AAA運営事務局	28,343,054	9,180,000	11,038,626	26,484,428	指定正味財産
合 計		60,038,702	139,909,000	143,463,274	56,484,428	

11. 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的事業実施による振替額	11,038,626
合 計	11,038,626

12. 退職給付関係

(1) 採用している退職給付制度の概要

確定給付型の制度として退職一時金制度を設けている。

(2) 退職給付債務及びその内訳

(単位：円)

①退職給付債務	△ 25,978,320
②退職給付引当金 (①)	△ 25,978,320

(3) 退職給付費用に関する事項

(単位：円)

①勤務費用	2,026,970
②退職給付費用 (①)	2,026,970

(4) 退職給付債務等の計算の基礎に関する事項

退職給付債務の計算に当たっては、退職一時金制度に基づく期末自己都合要支給額を基礎として計算している。

13. 関連当事者との取引の内容

該当事項はない。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
基本財産	普通預金	147,130,602	273,276	—	147,403,878
	投資有価証券	202,869,398	—	273,276	202,596,122
	基本財産計	350,000,000	273,276	273,276	350,000,000
特定資産	退職給付引当資産	23,951,350	2,026,970	—	25,978,320
	AAA共同事業積立金	28,343,054	9,180,000	11,038,626	26,484,428
	特定資産計	52,294,404	11,206,970	11,038,626	52,462,748

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
退職給付引当金	23,951,350	2,026,970	—	—	25,978,320

財 産 目 録

平成31年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金 額
(流動資産)	現金預金			
	現金	手元保管	運転資金として	118,426
	普通預金	みずほ銀行東京営業部	運転資金として	191,046,033
		三井住友銀行本店	運転資金として	2,408,077
		三菱東京UFJ銀行神保町支店	運転資金として	70,448,721
	振替口座	ゆうちょ銀行	運転資金として	10,880,164
			(現金預金計)	274,901,421
	未収金	三菱UFJモルガン・スタンレー証券 恵比寿支店第548回東京電力社債	基本財産未収利息	12,860
		大和証券本店第6回三井住友FG劣後債	基本財産未収利息	269,945
		秋田大学医学部附属病院他計3件	公5・相談事業の委託費のうち未使用分	900,340
			(未収金計)	1,183,145
	前払金	(有)新樹 (TOHYUビル3階)	公益目的事業及び管理目的の業務に使用している事務所の4月分賃借料	79,300
貯蔵品	DVD「HIV職業曝露の予防と対策」	公1・普及啓発事業に使用する資産	193,050	
立替金	非常勤職員分	地方税(住民税)、社会保険料	29,574	
仮払金	コミュニティセンターZEL	運転資金として	416,890	
流動資産合計				276,803,380
(固定資産)	基本財産			
	普通預金	みずほ銀行東京営業部	公益目的保有財産であり、運用益を公益目的事業及び管理目的業務の財源として使用	147,403,878
	投資有価証券	三菱UFJモルガン・スタンレー証券 恵比寿支店第548回東京電力社債	同上	102,596,122
		大和証券本店第6回三井住友FG劣後債	同上	100,000,000
			(基本財産計)	350,000,000
	特定資産			
	退職給付引当資産	普通預金 みずほ銀行東京営業部	職員退職給付引当金見合の引当資産として管理	18,640,375
		普通預金 三菱東京UFJ銀行神保町支店	同上	7,337,945
		AAA共同事業積立預金 三菱東京UFJ銀行神保町支店	公1・普及啓発事業、AAA共同事業資金として管理	26,484,428
			(特定資産計)	52,462,748
その他固定資産				
建物附属設備	事務所付帯設備 (パーティション形式)	(共用財産) 公益目的事業及び管理目的業務の設備として使用	1,538,677	
什器備品	耐火金庫	同上	1	
	ファイルサーバ他情報処理設備3点	同上	3	

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
		コミュニティセンター事業什器備品	公益目的保有財産であり、公1・普及啓発事業に使用	6,031,308
		血液凝固異常症調査データベースシステム	公益目的保有財産であり、公4・調査研究事業に使用	477,414
			(什器備品計)	6,508,726
	電話加入権	03-5259-1811他 計16回線	(共用財産) 公益目的事業及び管理目的業務に使用	16
	ソフトウェア	血液凝固異常症調査データベースシステム	公益目的保有財産であり、公4・調査研究事業に使用	7,450,154
			(ソフトウェア計)	7,450,154
	保証金	(有)新樹 (TOHYUビル3階)	(共用財産) 公益目的事業及び管理目的業務に使用	3,420,500
		(株)山ひさ (堂山山よしビル4階)	公益目的保有財産であり、公1・普及啓発事業に使用	246,012
			(保証金計)	3,666,512
			(その他固定資産計)	19,164,085
固定資産合計				421,626,833
資産合計				698,430,213
(流動負債)	未払金	厚生労働省	公2・助成事業のための国庫補助金のうち不用となり返還するもの	43,865,000
		同上	その他事業のための国庫補助金のうち不用となり返還するもの	20,427,000
		同上	公益目的事業1~4のための委託費のうち不用となり返還するもの	7,835,699
		同上	公4・調査研究事業のための委託費のうち不用となり返還するもの	376,338
		同上	公1・普及啓発事業のための委託費のうち不用となり返還するもの	1,138,313
		(株)エムエヌシーシステムズ	公1・普及啓発事業のホームページ等制作費	10,270,800
		東京労働局	公益目的事業に従事する職員の労働保険料精算額	16,193
		全国健康保険協会・日本年金機構	2、3月分社会保険料	6,244,088
		非常勤職員	公益目的事業に従事する非常勤職員の3月分賃金、超過勤務手当	1,828,848
		NTTファイナンス(株)・NTTコミュニケーションズ(株)	公益目的事業及び管理目的業務に使用した3月分通信運搬費	67,528
		釧路労災病院他6件	公5・相談事業に使用した委託費	3,609,320
		富士ゼロックス東京(株)	公益目的事業1に使用した3月分コピーチャージ料	21,366

貸借対照表科目	場所・物量等	使用目的等	金額
	(株)オカモトヤ	公益目的事業及び管理目的業務に使用した2・3月分コピーチャージ料	97,014
	中部電力(株)	公1・普及啓発事業に使用した光熱水料	17,471
	アーバントラフィックエンジニアリング	公1・普及啓発事業に使用した資材保管料	12,355
	みずほ銀行東京営業部	法人事業個人住民税取次手数料、振込手数料	112,320
	(株)NTTPCコミュニケーションズ	公4・調査研究事業の賃借料	46,440
	ヤマト運輸(株)	公1・普及啓発事業の通信運搬費	55,112
	非営利団体HaaTえひめ	公1・普及啓発事業の印刷製本費	130,000
	仙台医療センター他3件	その他事業に従事する非常勤職員の労働保険料精算額	37,540
	愛知県医師会	公3・人材育成事業の委託費	400,000
	岩手医科大学附属病院他3件	公3・人材育成事業の委託費	280,000
	タイガー産業(株)	公益目的事業及び管理目的業務のための事務室清掃委託費	24,840
	(株)ジービーエス	公1・普及啓発事業に使用した3月分コピーチャージ料	19,485
	(株)グラフィック、プリントネット(株)	公1・普及啓発事業の印刷製本費	44,440
	非常勤役員	公1・普及啓発事業のための翻訳料	146,400
	(公財)結核予防会	公2・助成事業のための会議室賃借料	14,040
	A A A運営事務局	公1・普及啓発事業の啓発素材発送費	193,399
	箱豊製函(株)	公1・普及啓発事業の啓発素材保管料・発送費	19,937
	新潟県保健衛生センター他3件	公益目的事業及び法人事業に従事する非常勤職員健康診断料	30,228
	扶桑速記印刷(株)	公益目的事業1～4のための委員会議事録作成費	32,265
	グリーンライフ(株)他2件	公3・人材育成事業の代替要員費	137,100
	リスズ商事(株)	公1・普及啓発事業のための賃借料	179,991
	(有)新樹	公益目的事業及び管理目的業務のための事務室賃借料	498,960
	イラストレーター・デザイナー2人	公1・普及啓発事業のためのイラスト料	60,000
	HIV診療医師他専門家5人	公3・人材育成事業の講義謝金、交通費	277,650
	慈恵医大病院他2件	公3・人材育成事業の代替要員費	1,102,400
	中核拠点病院HIV専門看護師2人	公3・人材育成事業の旅費、宿泊費	417,620
	日本郵便(株)	公益目的事業及び管理目的業務に使用した3月分郵送料	201,566
		(未払金計)	100,289,066

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
	未払消費税	神田税務署	平成30年度未払消費税	2,446,600
	未払費用	職員	公益目的事業及び管理目的業務に従事する職員の夏季手当支給見込のうち当期帰属額	1,999,502
	預り金	職員他	源泉徴収税	353,529
		職員	地方税(住民税)	613,000
		非常勤職員	差押え債務	19,000
(預り金計)				985,529
流動負債合計				105,720,697
(固定負債)	退職給付引当金	職員分	公益目的事業及び管理目的業務に従事する職員の退職給付金の引当金	25,978,320
固定負債合計				25,978,320
負債合計				131,699,017
正味財産				566,731,196